

IGLグループは約60の事業所を展開しています。毎号、各施設からのお便りをお届けします！

## 施設だより

vol.3

学校法人IGL学園

認定こども園

### サムエル薬師が丘こどもの園

本園は、広島市の西の高台、瀬戸内海を望む薬師が丘団地の中程にあり、広島市植物公園に隣接しています。

幹線道路を離れ、緑豊かな地で、子どもたちは、おいしい空気と神様の愛に包まれて、一人ひとりが輝いて、命いっぱい遊んでいます。

#### ひとこと

保育者として保護者としてサムエルに関わり、子どもたち、保護者、職員皆さんに育てていただいた私です。週1回のホットヨガ、月1回のフラワーアレンジメントで心と身体を整え、職務に向かっています。



内村 美奈子 園長



住所 〒731-5154  
広島市佐伯区薬師が丘2-10-1

電話 (082) 928-1414 代表  
(082) 928-0404

開設 1980年4月1日

職員数 40名

定員 170名  
(1号:50名、2・3号:120名)

※2024年4月現在



保護者会活動の協力も盛んで、子どもたちには「ふれあい動物園」や「マジックショー」など楽しい催しをしていただきました。また、お母さん方の講座を開いて学び合い、子育ての参考にされています。園も「ミモザの会」「こひつじの会」「手話の会」などの子育て支援の会が充実し、保護者が集い、子育ての悩みや経験談を語り合い輪が広がっています。

広島市植物公園に近く、春や秋には親子で親睦を兼ね遠足をしたり、散歩に行くなど自然の多い環境の下で生活をしています。園庭にある柿、さくらんぼ、みかん、八朔の豊かな実りを子どもたちと共に味わい、良い経験となっています。今年度は平和学習時に平和公園から頂いたアオギリの苗を植樹し、植物の生長を祈りながら青葉が茂る時を子どもたちと楽しみに待っています。



## LOVE注入♡レシピ



忙しいママパパや、お料理が億劫になりがちなシニアの皆さんへ季節のレシピをご紹介します。

### 「端午の節句」に作りたい 中華ちまき

端午の節句は五節供の一つで、男の子の節供です。この日は、家々に鯉のぼりをたて、ちまきや柏餅などを食べて祝います。端午は中国伝来のもので、「端」は初めの意味で、もとは月の最初の午(うま)の日の行事でした。

のちに、「午(ご)」は「五」と音(おん)が同じで、中国の漢時代以降に5月5日を端午というようになりました。よもぎやしょうぶを邪気祓いに用いることやちまきを食べる風習は、日本に平安時代に伝わりました。

#### 材料 こども1人分

- もち米 …………… 60g
- 生姜 …………… 1g
- 茹でたけのこ …… 5g
- 干しいたけ …… 5g
- 豚ミンチ …………… 10g
- 戻し汁 …………… 30g
- しょうゆ …………… 3g
- 三温糖 …………… 1g
- 塩 …………… 0.2g
- ごま油 …………… 1g

#### 作り方

- 1 もち米は洗って、ざるにあけておく。
- 2 しょうが、茹でたけのこ、干しいたけは戻し、みじんに切り、戻し汁はとっておく。
- 3 油で豚ミンチを炒め、2と1も加えて炒め、干しいたけの戻し汁を加え、しょうゆ、三温糖、塩を加え焦がさないように加熱する。
- 4 3に汁がなくなったら、ごま油を加える。
- 5 4をアルミホイルに包んで蒸す。



## スタッフを募集しています

私たちとIGLで働きませんか。詳しくは採用ホームページをご覧ください。



- 保育教諭 ●保育士 ●正看護師 ●准看護師
- 歯科衛生士 ●ケアスタッフ(介護職)
- ケアマネジャー ●相談員 ●歯科事務員
- 送迎ドライバー ●キッチンスタッフ など



[本部] 〒731-0154 広島県広島市安佐南区上安6丁目31-1 <https://www.igl.or.jp/>



「愛をもって人生にエールをおくる」をキャッチフレーズに、乳幼児から高齢者まで、すべての人が生ある喜びを分かち合える理想郷づくりを目指す私たち。教育・福祉・医療・健康を通じて、多くの人の人生にエールを届けたい。利用する人、生活する人、働く人、関わる人すべてが気持ちよく明るい希望を持って過ごせる環境を作っていきたい。「環境が人をつくる、しかし最大の環境は人である」という考えから、誰もが活き活きと「隣人愛」の心を実践し、温かい環境が生まれることこそが、理想の「もてなし」だと考えています。